

カリキュラム

()
この は、 における の び との な を る
ため、 カリキュラム (「 」という。)を し、その
に し な を める。

()
は、 の に げる について を うものとする。

()

()

()

()

()

()
の は、 の に げる で し、 が する。

()

()

()

() PTA の

()

() 1

() び 2

()

()

に、 ワーキンググループ(「ワーキンググループ」という。)を き、ワーキ
ンググループの は、 の に のある のうちから が する。

()
びワーキンググループの (「 」という。)の は、 から
の とする。

(び)
に を き、 をもって てるものとする。

() は、 を し、 を する。

() に があるときは、あらかじめその する がその を する。

は、ワーキンググループに する。この において、「 」とあるのは、「 」と
み えるものとする。

(の)

は、 が し、ワーキンググループは、 が する。

()

は、 が し、その となる。

() は、 の が しなければ、 を くことができない。

() の は、 の で し、 のときは の するところによ
る。

() は、 のため と められる は、 の を めることができる。
の は、ワーキンググループに する。この において、「 」とあるのは、「
」と み えるものとする。

()

の は、 において する。

()

この に めるもののほか、 びワーキンググループの に し な
は、 が に める。

この は、 の から する。

どもの

()
どもの の に する (13 154)の に づき、 の
ども を するに たり、 の に するため、 ども
(「 」という。)を する。

()
は、 に げる を し、 に する。

() ども の に すること。

() その ども のため な に すること。

()
は、 10 の をもって する。

は、 に げる の から (「 」という。)が するものと
する。

()

() び の

() その が と める

()

が されたときまでとする。

(び)

び は、 により する。

は、 を し、 を する。

は、 を し、 に あるときは、その を する。

()

の は、 が し、 となる。

()

は、 があると めるときは、 の の を め、その は を くこ
とができる。

()

の は、 において する。

(び)

には、 びその の 、 びその に する (31
22)に づき び を する。

(その)

10 この に めるもののほか、 の に し な は、 が に って め
る。

この は、 の から する。

における き ()

はじめに

○ における き は、 がこれまでの き を し、 どもたちと き う や
らの びを めるための を することで、「 の い び」と「 な 」の につな
がるものである。

これまでの の と

○ Road

ツフの に り ンできた。

こうした により、 の に はみられるもの、 として に
は っていない である。

()

○ における き の は、「 のこれまでの き を し、 らの を くとともに 々
の の や を かにすることで、 らの や を め、 どもたちに して な
をおこなうことができるようになること」である。

○ き の を するため、アクション・プラン の を りく の を に
させるとともに、これまでの の や を まえた たなアクション・プランを し、より
の い き を していく。

【 】

【 する 】

○

45 360
とする。

『 を 』に	ワークライフバランスを した き を し、 のウェルビーイング の と、 どもたちの びの
--------	---

○

す が、「 わってきた」と
できる き の

『 』する チーム	につながる の を し、 をして、 び い・ え うチーム を
--------------	---------------------------------------

○

(2024)
(2026)

『 との 』	コミュニティ・スクールと の を り、 ・ の と でバランスある を
--------	---

()

Action	な
の と	・ との スタッフ の など
に わる の	の ・ に る の に る の など
の しなどによる	の の ・ な の ・ など
の を す	き の を める の ワークライフバランスを した き の き に する の など
サポート の	メンタルヘルス の トラブル に した のサポート の の し など

(1) 39 100km
 6 30 ()
 100km 5 スタート
 50km 10 100 スタート

(2) 「 の について

() ()

() ()

() ()

() ()

() ())
 ()

おこし

や の による ・ の など
 の 。
 を し を する

24 30
28 16
24

()
この は、 、 の び の
な を るため、 に する の を することを とする。

(となる)
この により の となる は、 のとおりとする。

- () は が は をする
- () び が は をする
- () び びに が は をする
- ()

に める でブロック、 の がなく の に す
る は、 が に する があると めた に る。

(の となる)
に する に する の となる ・ び の
は、 のとおりとする。

- () (を む)は、 に める の とする。
- () ()
が じる は が めた に り する。

()
な により が な は が する。
() に の めがない は、 と が し する。

(する)
() は、 (・バス・)を した とする。ただし、
バス を することが 、 である は、その とする。なお、
バスを する は、 しない。

() は、 び 、 が と められる に り するものと
する。

() は、 を する に するものとする。
() は、 に る な として が めたもので、 で が
できるものとする。

() にあたり から を けている は、その を から
するものとする。

(の ・ ・)
()

()
この に めるもののほか、 な は ()が に める。

19

りすでに の により を けている は、 による から するものとする。

(24 30)

23

(28 16)

28

(24)

この は の から する。

()

	(を む)) による の び 。ただし、 の を けられる は、その とする。
	(31 21 。 「 」という。)を し する ものとする) ()))
	1,000 とする)1,000) 1,000 の が できない は とする。
) ので、 で 、 が できるもの

「

」

()			
()			
()			
()			
()			
()			
()			
()			
()			
()			
(10)			()
(11)			
(12)			
(13)			()
(14)			

は し する